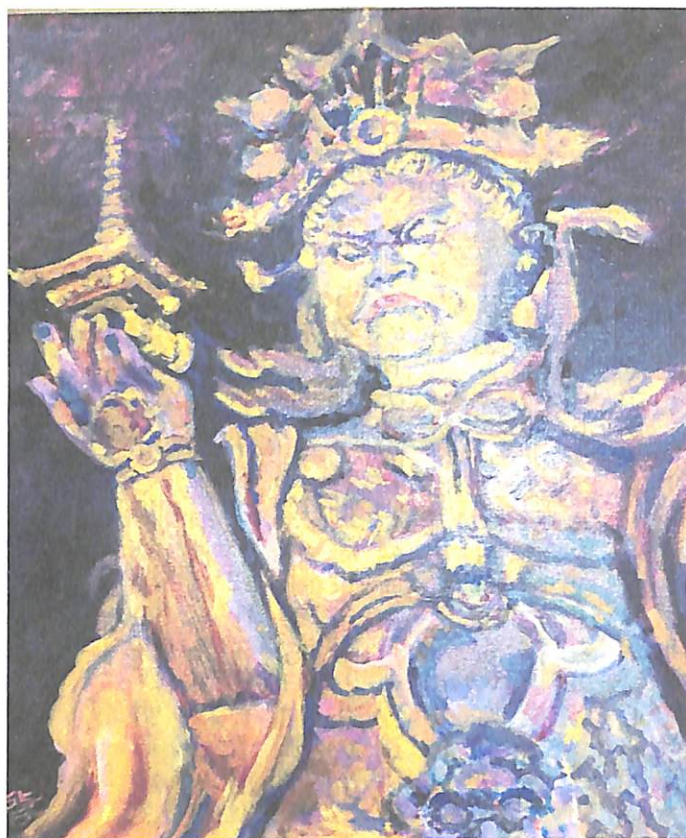




題名「**忿怒**」
ふんぬ

油彩

税田啓一郎



宮崎県版
No. 317

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
宮崎県本部
〒880-0031
宮崎市船塚 3-193
電話 0985(26)4224
FAX 0985(20)3154
郵便振替口座
02070-9-11382

私たちの運動の基本

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

- 一、治安維持法体制の復活に反対すること
- 二、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- 三、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと

最高裁判事・・・「池田克」について(1)

野崎 眞公

「戦後、政界へと衣替えした特高官僚は50名以上いる。政治と警察、検察制度の癒着は、今もなお治安維持法（1945年10月15日廃止）の精神を受け継ぎながら民主政治・国民民主主義に公然と挑戦している」と昨年6月号に書いたが、今回は治安維持法下の裁判に携わった特高や検事、裁判官は、戦後どういう審理・裁判を行ったのかふれておきたい。

敗戦後の1949年8月17日に東北本線松川～金谷川間で列車転覆事件が発生した。国労福島支部と東芝松川工場労働組合の幹部、組合員など20名が逮捕された。この事件は、米軍占領下における最大の権力犯罪の一つと言われた松川事件である。裁判は14年の長期にわたり、1963（昭和38）年9月12日、全員の無罪確定判決によってようやく終了した。しかし、真犯人は追及されないままに時効を迎えた。

何とも言い難い悪質な権力犯罪であつたことは確かである。

この裁判の第一審(福島地裁・長尾信裁判長)で、20名の被告たちが松川事件とは全く関係ない事が明らかとなり、被告・家族・弁護団も無罪判決以外ありえないと確信していた。しかし、1950年12月5日に予定されていた裁判が、理由も明らかにされず翌6日に延期され、5名が死刑、5名が無期、有期懲役合計94年の判決が下された。裁判官の判決文朗読が始まったが、途中からしどろもどろとなり、判決文を読めなくなつて休憩をとるという異常な状態となつた。「自分で書いた判決文を読めない」ということは、判決文が直前に書き換えられたか。または朗読できないような大きな圧力があつたのではないか。こんな裁判があるのか、誰もが疑心暗鬼にかられたことでしょうか?。休憩をとり裁判官の合議が行われたのは当然であるが、休憩後、裁判長は「判決文をみよ」といつて「情状、法律の適用、主文」の朗読に入り、前記の判決を宣告したのである。あまりにも奇異な裁判に弁護団が調べたところ、驚くべき事実が判明。判決は原本なしの草稿で行われていたのである。

判決原本も当時できておらず、弁護側に判決謄本が届いたのは実に翌年の1月20日であつた。全く啞然とさせられる杜撰な裁判が行われていたのである。当初から無罪の人々を有罪にするための冤罪裁判(検事・判事)

の画策ぶりを思わせる法廷であつた。

「長尾信のように、戦前は軍事的警察的天皇制のもとで暗黒政治を積極的に推進し、戦後はアメリカ帝国主義と日本独占資本主義の支配のもとで、新たな権力犯罪に加担し、新しい形での自由と民主主義の抑圧を積極的に推進した検事や判事も少なくない」。『特高警察黒書』1979.3版・新日本出版社参照

その代表的な人物として池田克最高裁判事を取り上げてみた。彼の『松川事件』に対する姿勢・意見は、一言でいえば、一切の事情を考慮しても、「有罪・死刑判決を是とすべきである」と主張している。1959(昭和34)年8月10日最高裁(大法院裁判長 田中耕太郎)は、二審判決を破棄し、仙台高裁に差し戻した。これに対し、池田克は、田中耕太郎、垂水克己、下飯坂潤夫、高橋潔裁判官らと同じく、被告の死刑に有罪判決を支持した少数意見の裁判官であり、終生主張を変えることはなかった。

次回9月号に続く

参考:『特高警察黒書』新日本出版社、
『思想検事』当支新書

色鉛筆画



『閑話休題』

地球四十六億年

宇宙から見れば地球は青く美しい球体です。その地球は中心に核をもち、三層の性質の異なる層からなり、それぞれの層は対流しているのです。

地球は生き物なのです。

原始の地球から46億年。気の遠くなるような時間。数十億年して海中に微生物が発生し、酸素が増え、太古の地球が移動してヒマラヤが出来、中心のマグマが噴出して火山となりました。

地殻の裂け目から溶岩が噴き出されて島を作り、今も地殻は動いていて、ハワイは日本列島を目指して移動し続けています。

その速度は一年で数センチメートルです。

To

『短歌』

※「平和とは」本2冊読み 問いかくる

曇らせるまじ この子らの目を 白江 純美

※今日もまた 心配性の 妻が言う

「マスクを着けて」「飲みに出ないで」 黒木 利忠

※職業の欄に「講師」と書けば書く

どこに出すかで「無職」とも書く 福田 鉄文

“ 自白 ” の現場

編・馬場園 孝次

「馬鹿の一つ覚えのように “ 知らん ” で通せるか」

「この野郎、なめるな」

「戦争に負けても天皇陛下から拝命した警察官だぞ」

「貴様のようなその日暮らしの百姓とは違うんだぞ」

「俺たちをなめるな」 (略)

刑事たちは椅子に掛けている私を、棒で突く、足で蹴る、踏む、の乱暴をはたらいた。(略)

私も必死に抵抗したけれども通りませんでした。

遂には足を縛って逆さまに天井から吊るされましたね。素っ裸にされて水をぶちかけられて、竹刀で叩かれました。(略) 10分ぐらいでしたか。

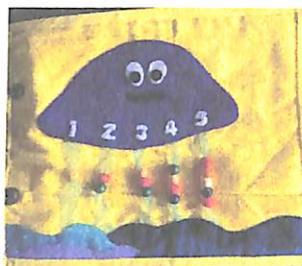
免田 栄

(注)「免田事件」 23歳で逮捕。1952年死刑確定。6回の再審請求。83年無罪確定。逮捕から34年。57歳。

< お知らせ >

8月7日に予定されていた、映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯第2回製作・上映を応援する実行委員会（今後は宮崎サポーターの会と称します）は、コロナ感染者激増による公的会場がすべて使用不可になったため、急きょ延期になりました。ご迷惑をかけました。今後の予定は決まり次第お知らせいたします。

3歳の孫へ
ばばちゃんの手作り布絵本
(6ページ)



球の数を
かぞえてみましょう！

2021年度会費（4000円）・募金納入のお願い

納入には、下書いてある3つの方法があります。振込料や通知料の値上げにより、節約のため①⇒②⇒③の順に おすすめですが、むずかしい場合は無理をせず、今まで通りにしてください。よろしくお願ひします。問い合わせは下記にお願いします。

事務局長 鳥井までご連絡ください。 ☎ 090-4340-3338

②郵便局に口座とキャッシュカードがある方はATMで次の口座に振り込んでください。手数料が100円かかりますので送金する金額から100円引いて振り込んでください。

<振込先>

ゆうちょ銀行 普通

番号 1730 2 19745361

治安維持法国賠同盟宮崎県本部

①現金でいただく方法です。様々な会合や会議などで鳥井にお渡しいただくか連絡をいただければ鳥井が集金に伺います。

③これまで通り、同封の赤い振込用紙で振り込んでください。その際も出来るだけATMをお願いします。

(手数料:ATM152円、窓口203円)

※くれぐれも無理をせず、できる方法をお願いします。